

# USB 2.0 HUB付プログラマブルテンキー取扱説明書

## NT-12UH2SV



最初に  
ご確認ください。

本体	1台
(USB2.0HUB付プログラマブルテンキー)	
取扱説明書(本書)	1枚
ドライバCD-ROM	1枚

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。

### サンワサプライ株式会社

#### 接続の手順

コンピュータの電源を入れます。Windowsが完全に起動してから、本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。

##### Windows Vista・XPでご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると自動的に認識されます。タスクトレイ(デスクトップの右下)に接続完了のメッセージが表示されます。以上で接続完了です。

##### Windows 2000・Meでご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると、以下のような画面が表示され自動的に認識されます。



##### Windows 98でご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると、以下のような画面が表示され自動的に認識されます。



本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。  
----- 次へ



検索方法を選択してください。  
●使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



全てのチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ  
もし、上記の場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows 98等のCD-ROMを挿入し、CD-ROMドライブ(C:)にチェックマーク(✓)を付け、「次へ」をクリックしてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ

ファイルのコピーが開始されます



USBヒューマンインターフェイスデバイス以上でドライバがインストールされました -----完了  
環境によってウィザードが数回立ち上がりませんが、異常ではありません。同じ要領でセットアップを続けてください。

#### 注意

パソコンの機種によってはWindows 98等が起動する前のコマンド(BIOS)の設定、SCSIポートの設定などはできません。パソコンの機種によっては、サスペンドモード(スリープモード・スタンバイモード)後にUSBテンキーを認識しない場合があります。この時は接続しているUSBコネクタをいったん引き抜いてからもう一度接続し直してください。

#### はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前に、このマニュアルを必ずお読みください。

#### 動作環境

各社DOS/V(Windows搭載)ノートパソコン(USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種)  
USB1.1でご使用の場合:  
Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98の動作するパソコン。  
USB2.0でご使用の場合:  
Windows Vista・XP・SP1以降 SP1以前の場合、Windows Updateでアップデートを行ってください)  
Windows 2000・SP3以降 SP2以前の場合、Windows Updateでアップデートを行ってください)  
USB2.0のホストアダプタがUSB2.0対応のポートを搭載したパソコン

#### 本製品の特長

NT-12UH2SVはソフトウェアをインストールしなくてもNumLockが運動しない簡単接続のタイプです。  
メンブレンキーを採用したしっかりとした入力感のテンキーです。

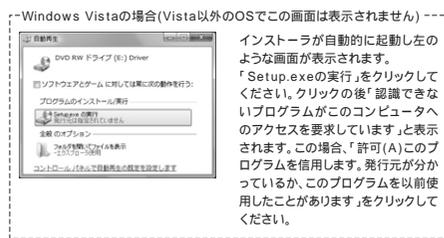
#### 取扱い上のご注意

本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり変色においげたりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。  
雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。  
本製品のカバーを開いたり、分解したりしないでください。  
故障や感電の原因となることがあります。  
濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。  
本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。  
本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。  
感電や火災、故障の原因となることがあります。  
本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。  
故障・破損などの原因となることがあります。  
本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや油煙などの多い場所、単中や暖房器具のそばなど的高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。  
故障・感電などの原因となることがあります。  
本製品を重く設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。  
火災や故障の原因となることがあります。  
本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。  
落下により故障・破損の原因となることがあります。  
本製品のケーブルや他のUSB機器のケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。  
故障・破損などの原因となることがあります。  
本製品に付属のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんでいないでください。また、これらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。  
火災や故障の原因となることがあります。  
本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしません。  
定期的バックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。  
落雷により感電する恐れがあります。  
本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。  
差込を濡めたり、故障の原因となることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。  
本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会の障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。  
本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

#### 付属のドライバソフトをインストール

付属のドライバソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等を全て終了させてから行ってください。

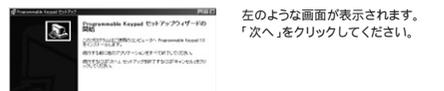
Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。



インストーラが自動的に起動し左のような画面が表示されます。「Setup.exeの実行」をクリックしてください。クリックの後「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」と表示されます。この場合、「許可(A)」のプログラムを信用します。発行元が分かっているが、このプログラムを以前使用したことがあります」をクリックしてください。



左のような画面が表示されます。日本語を選択し、「OK」をクリックしてください。



左のような画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



左のような画面が表示されます。ドライバのインストール場所を選択し、「次へ」をクリックしてください。



ショートカットの名前を設定します。このままでもいい場合、「次へ」をクリックしてください。



左のような画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



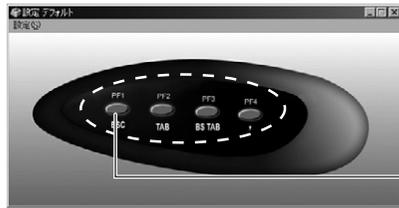
以上でドライバインストールの完了です。今すぐ実行する場合「Programmable keypadを実行する」にチェックを入れ「完了」をクリックしてください。

## ソフトウェアの設定方法

タスクトレイにあるアイコンを右クリックし「設定」をクリックします。

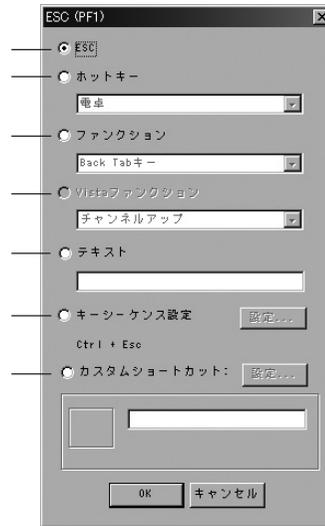


その後、設定画面が表示されます。



各ボタンをクリックすることにより「PF1」-「PF4」まで設定することができます。

PF1ボタンを押すと以下の画面が表示されます。各機能を有効にする際、各機能ををクリックし「OK」をクリックしてください。



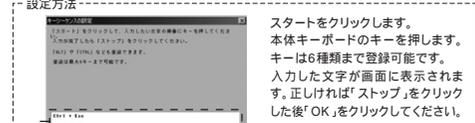
— E S C — 標準の機能を割り付けます。

— ホットキー — 各「PFキー」に割り付ける機能を選択します。  
— ファンクション — はVista使用時のみ有効になります。  
— Vistaファンクション —

本製品に割り付けられる主な機能一覧	
アプリケーション切替	進む
電卓	ホーム
閉じる	更新
プレーヤー	検索
マイコンピュータ	中止
ミュージック	Back Tab
次へ	End
前へ	=
再生/一時停止	アポストロフィー
停止	カンマ
ボリュームアップ	アップカンマ
ボリュームダウン	▼マーク
戻る	00
電子メール	000

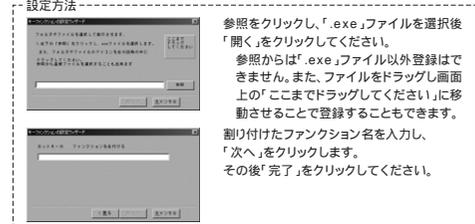
— テキスト — 設定した文字列を割り付けることができます。空欄の中に割り付けたい文字列を入力し「OK」をクリックしてください。半角30文字以内、全角15文字以内が登録可能です。ご使用のアプリケーションによっては正しく動作しない場合があります。

— キーシーケンス — 設定したキーを順番に入力します。「shift」キーや「ctrl」キーを入力することも可能です。



使用例 — キーシーケンス設定で「shift」+「A」と設定するとキーボードで「shift」+「a」を押した時と同じ動作をします。その他、複数のキーを登録しショートカット機能として使用することもできます。ご使用のアプリケーションによっては正しく動作しない場合があります。

— カスタムショートカット — .exe」ファイルを登録しアプリケーションを一発起動することができます。



## 設定の保存

割り付けた「PF」キーの設定を保存することができます。保存した内容を変更することもできます。

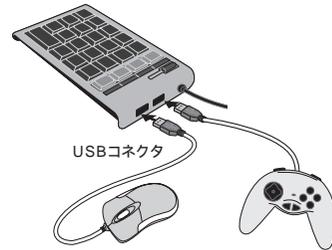


画面左上の「設定」をクリックします。

「キーの状態」...画面上に「Scroll Lock」、「Num Lock」、「Caps Lock」の表示をすることができます。

「新規設定」...設定した割り付けの名称を決めることができます。「設定内容の保存/削除」...設定した割り付けを保存した場合、この画面で割り付けの設定を変更できます。

## USB機器の接続



本製品には、USBマウス、USBフラッシュディスク、USBジョイスティック、USBゲームパッド、ワイヤレスマウス・キーボードの受信機などのUSB機器を接続して使用することができます。USB機器の接続については各機器の取扱説明書を参照してください。

### 本製品に接続することができるUSB機器

消費電流が100mA以下のバスパワーのUSB機器(マウス・ジョイスティック・ゲームパッド等)  
一般的なマウスの消費電流は、20mA - 50mAです。  
ACアダプタから電力をとるセルフパワーのUSB機器(プリンタ・イメージスキャナ等)、消費電流が100mA以上のバスパワーのUSB機器

### 本製品に接続できないUSB機器

本製品を含め、バスパワー/セルフパワータイプのUSBハブ



USB機器は使用電力によって以下の様に分られます。  
セルフパワー ..... ACアダプタなどによって、電力を一般のコンセントなどから供給されて動作する機器。  
バスパワー ..... 接続したパソコンやハブなどのUSBコネクタから電力を供給されて動作する機器。  
消費電流の大小がローパワーとハイパワーに区別されます。  
ローパワー ..... 消費電流が100mA以下の機器  
ハイパワー ..... 消費電流が100mAを超え、500mA以下の機器

## Q&A

Q テンキーを接続すると、本体の記号部分を押すと、違う文字が出る。

A (Windows XP/2000の場合)  
キーボード配列(日本語106/109キーボード配列)に変更したい場合には、デバイスマネージャから、以下の手順で手動で[日本語106/109キーボード]に変更してください。  
1. デバイスマネージャのキーボードにある、[英語101/102キーボード]または、Microsoft Natural PS/2 キーボード をダブルクリックします。  
2. [ドライバ] タブを選択し [ドライバの更新] をクリックします。  
3. ウィザードに従い、[このデバイスの既知のドライバを表示し、その一覧から選択する]にチェックをして、[次へ] をクリックします。  
4. 「このデバイス クラスのハードウェアをすべて表示」をチェックし、[日本語キーボード (106/109 キー) ] を選択して、[次へ] をクリックします。  
5. ウィザードに従ってドライバを更新し、コンピュータを再起動します。この問題は、Windows 2000の場合ServicePack 2以降をインストールすることで、その後は発生しなくなります。

(Windows Meの場合) デバイスマネージャから、以下の手順で 106 日本語キーボード を再インストールします。  
1. デバイスマネージャのキーボードにある、[106日本語キーボード] をダブルクリックします。  
2. [ドライバ] タブを選択し、[ドライバの更新] をクリックします。  
3. ウィザードに従い、[ドライバの場所を指定する]にチェックをし、[次へ] をクリックします。  
4. 次に、[特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する]にチェックをし、[次へ] をクリックします。  
5. [すべてのハードウェアを表示]をチェックし、既にインストールされていたモデルと同じモデルを選択して、[次へ] をクリックします。  
6. ドライバ更新の警告が表示されますので、[はい] をクリックします。  
7. ウィザードに従ってドライバを更新し、完了します。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報  
ドライバのダウンロード  
よくある質問(Q&A)  
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。  
トップページから サポート&ダウンロードコーナーへ

ご購入、ご不明点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社 2008.10現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市 田町 1-1-0-1 ☎ 086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8586 東京都品川区大井6-5-8 ☎ 03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北条町5丁目5-7 ☎ 011-611-3450 FAX.011-716-8990  
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市青葉区南町1-6-3 宝栄ビル ☎ 022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区権町1-6-7 カジヤビル1F ☎ 052-453-2031 FAX.052-453-2033  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区辰原4-1-4 新大阪八千代ビル ☎ 06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市南区多摩新中央南9-20番2号多摩ビル ☎ 092-471-6721 FAX.092-471-8078  
金沢 ☎ 076-222-8384